

2024 年度

事業シート

事業名		道路・水路等の維持管理事業（小規模・緊急）						事業開始年度				
上位施策事業名								担当局・部名		都市整備部		
根拠法令等		道路法4 2 条						担当課・担当名		道路整備課		
事務区分		■自治事務 □法定受託事務						作成責任者		平塚		
実施の背景		当事業については、道路・水路等の維持管理（舗装修繕・側溝等清掃・除草作業等）を行うにあたり、比較的規模が小さい案件や緊急性がある案件は、土木現業職員が直営として実施している事業である。 自治会や地域住民の善意により側溝清掃や除草を行っていただいていた箇所が、高齢化により作業が難しくなっており、舗装修繕・水路清掃・除草作業の要望が多くなってきている。										
目 的 (何のために)		道路法4 2 条において、道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持、修繕をしなければならないとなっている。 これにより住民要望に対し、道路の陥没修繕を行うことにより安全な通行が可能となる。また、水路や側溝等の清掃を行うことにより水害の予防となる。										
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)		市内全域の道路舗装、植栽の剪定、水路等を対象に実施。						対象者数（全住民に対する割合） 人 %)			
	実施方法		■直接実施 □業務委託 又は □指定管理 （委託先又は指定管理者：									

事業シート

事業名		道路・水路等の維持管理事業（小規模・緊急）				事業開始年度			
国県支出金		千円		千円		千円		千円	
	国県支出金の内容								
地方債		千円		千円		千円		千円	
その他特財		千円		千円		千円		千円	
	その他特財の内容								
一般財源	65,022	千円	63,969	千円	62,943	千円	64,918	千円	
財源合計	65,022	千円	63,969	千円	62,943	千円	64,918	千円	

事業 実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）			単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度
		道路舗装穴埋め・側溝補修・清掃・樹木剪定等			件	1,129/1,343	1,183/1,453	1,412/1,707
	単位当たりコスト	総事業費	／	対応件数	円/件	56,660	53,251	45,976

事業 成果	成果目標 （指標設定理由等）	道路パトロールや市民からの通報などの要望に迅速かつ適切に対応していく。						
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）			単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度
		道路舗装穴埋め・側溝補修・清掃・樹木剪定等			件	1,129/1,343	1,183/1,453	1,412/1,707
						/	/	/
						/	/	/

自己評価		廃止・凍結		国・県・広域		要改善	☒	現行通り・拡充
評価の内容	道路の穴埋めなど通報や要望に迅速かつ適切に対応することで事故を未然に防ぎ、安心かつ安全に通行が可能となった。 上記活動実績並びに成果で示す数値は全体の要望に対し直営で対応した件数となっており、要望の件数の80%以上は、直営事業で対応している。（他については、工事や委託で発注している）							

課題	2023年度	土木現業作業員が令和8年度から3名となってしまう。 予算に限りがあり、対応できない箇所が出てしまう。 材料費の高騰により予算が不足する。
	2024年度	土木現業作業員が令和8年度から3名となってしまう。 予算に限りがあり、対応できない箇所が出てしまう。 材料費の高騰により予算が不足する。

今後の予定		年間約1,500件の要望に対し、迅速に対応でききる体制を維持していく必要がある。 土木現業職員の減少にどのように対処していくか検討が必要となる。
-------	--	---

比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		他自治体でも同様に土木現業職員または一般職員で対応している。
---------------------------	--	--------------------------------

特記事項		
------	--	--

年度別 道路補修等依頼処理状況

年 度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
全体	依 頼 件 数	1,477	100.0 %	1,448	100.0 %	1,539	100.0 %	1,761	100.0 %	1,707	100.0 %	1,453	100.0 %	1,343	100.0 %		%
	処 理 件 数	1,444	97.8 %	1,401	96.8 %	1,439	93.5 %	1,661	94.3 %	1,596	93.5 %	1,351	93.0 %	1,250	93.1 %		%
	直 営	1,318	89.2 %	1,271	87.8 %	1,342	87.2 %	1,498	85.1 %	1,412	82.7 %	1,183	81.4 %	1,129	84.1 %		%
	請 負	126	8.5 %	130	9.0 %	97	6.3 %	163	9.3 %	184	10.8 %	166	11.4 %	121	9.0 %		%
	未 処 理 件 数	33	2.2 %	47	3.2 %	97	6.3 %	99	5.6 %	111	6.5 %	101	7.0 %	93	6.9 %		%
舗 装 修 繕	依 頼 件 数	1,035	100.0 %	1,001	100.0 %	1,130	100.0 %	1,310	100.0 %	1,261	100.0 %	1,028	100.0 %	913	100.0 %		%
	処 理 件 数	1,018	98.4 %	972	97.1 %	1,054	93.3 %	1,248	95.3 %	1,184	93.9 %	968	94.2 %	860	94.2 %		%
	直 営	952	92.0 %	889	88.8 %	1,004	88.8 %	1,158	88.4 %	1,099	87.2 %	890	86.6 %	817	89.5 %		%
	請 負	66	6.4 %	83	8.3 %	50	4.4 %	90	6.9 %	85	6.7 %	76	7.4 %	43	4.7 %		%
	未 処 理 件 数	17	1.6 %	29	2.9 %	76	6.7 %	61	4.7 %	77	6.1 %	59	5.7 %	53	5.8 %		%
水 路 修 繕 ・ 除 草	依 頼 件 数	442	100.0 %	447	100.0 %	409	100.0 %	451	100.0 %	446	100.0 %	425	100.0 %	430	100.0 %		%
	処 理 件 数	426	96.4 %	429	96.0 %	385	94.1 %	413	91.6 %	412	92.4 %	383	90.1 %	390	90.7 %		%
	直 営	366	82.8 %	382	85.5 %	338	82.6 %	340	75.4 %	313	70.2 %	293	68.9 %	312	72.6 %		%
	請 負	60	13.6 %	47	10.5 %	47	11.5 %	73	16.2 %	99	22.2 %	90	21.2 %	78	18.1 %		%
	未 処 理 件 数	16	3.6 %	18	4.0 %	21	5.1 %	38	8.4 %	34	7.6 %	42	9.9 %	40	9.3 %		%

現業職員の状況

現業職員については新規採用をしておらず、令和8年度より3名となる。

以下に、令和6年度に配属されている現業職員の状況を示す。（令和元年9月末現在）

○配置人数 7名（正職員3名 再任用職員4名）

□昭和34年生まれ 1名（再任用フルタイム）

□昭和35年生まれ 3名（再任用フルタイム）

□昭和42年生まれ 1名

□昭和43年生まれ 1名

□昭和46年生まれ 1名

◆定年退職等想定表◆

正：正職員

再：再任用職員

No	勤務体制	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
1	フルタイム	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	S46年生
2	フルタイム	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正				S43年生
3	フルタイム	正	正	正	正	正	正	正	正	正					S42年生
4	フルタイム	再	再												S35年生
5	フルタイム	再	再												S35年生
6	フルタイム	再	再												S35年生
7	フルタイム	再													S34年生
フルタイム職員数 (人)		7	6	3	3	3	3	3	3	3	2	1	1	1	

〔参考〕令和5年4月の条例改定により定年の段階的引き上げが行われNo.1～3の職員については65歳定年とする。

道路維持補修等に関する近隣市の状況

1.土木現業職員の在籍の有無

1)有 2)無

	回答
川越市	有
所沢市	有
狭山市	有
飯能市	無
日高市	無
入間市	有

2.有りの場合の職員数

	職員			合計
	正職員	再任用職員	臨時職員	
川越市	11	2	0	13
所沢市	4	0	0	4
狭山市	2	2	1	5
飯能市	－	－	－	－
日高市	－	－	－	－
入間市	3	4	0	7

3.住民等からの依頼の中で職員(一般又は土木現業)が対応する作業内容

- | | |
|--|--|
| 1)除草作業
3)舗装穴埋め作業
5)側溝蓋掛け作業
7)軽微な樹木剪定作業
9)道路清掃作業
11)除雪・融雪剤散布 | 2)軽微な側溝・樹の清掃作業
4)軽微な砂利道整地(補充・穴埋め)作業
6)土砂回収作業
8)土嚢運搬設置作業
10)道路パトロール作業
12)その他 |
|--|--|

川越市	1～11 その他:不法投棄物処理
所沢市	1, 2, 3, 6, 7, 8, 9, 10, 11
狭山市	1～11
飯能市	1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11
日高市	1, 2, 3, 5, 6, 7, 9, 10, 11
入間市	1～11

4.依頼件数のうち職員(一般又は土木現業)が対応する処理件数(令和5年度)

	依頼件数	処理件数	割合
川越市	2,185	1,992	91.2%
所沢市	2,592	962	37.1%
狭山市	1,570	1,449	92.3%
飯能市	865	307	35.5%
日高市	348	41	11.8%
入間市	1,343	1,129	84.1%

5.今後の方向性

川越市	新規採用を実施し、現在の職員数を維持していく方針であるが、包括的民間管理委託の検討も行っている。
所沢市	現業職員に関しては、新規採用を行わず、職員の人事異動により一定数の人数を確保して行く。
狭山市	今年度、プロポーザル方式により業者を決定し、来年度から一部の工事・業務委託について包括的民間管理委託を実施する。
飯能市	土木現業職員がいない現状を維持していく。 令和5年度より道路維持管理業務委託として、補修作業等の一部を外部委託している。
日高市	土木現業職員がいない現状を維持していく。